（様式1）

**日本医療研究開発機構　橋渡し研究プログラム（異分野融合型研究開発推進支援事業）**

**事業提案書**

|  |  |
| --- | --- |
| 補助事業課題名（英語表記） | ○○に関する支援等Study of ○○ |
| 公募名（事業名） | 橋渡し研究プログラム（異分野融合型研究開発推進支援事業） |
| 補助事業期間 | 令和XX年 X月 X日 ～ 令和 XX年 X月XX日（X年間） |
| e-Rad研究分野（主）キーワード | ○△□、○□△（※e-Radの研究分野（主）の「キーワード」を記載） |
| 補助事業代表者 | 氏名 | （フリガナ） | ○○○○　○○○○ |
| （漢字、ローマ字表記） | ○○　○○ Yyyy Yyyyyy |
| 所属機関（正式名称） | ○○法人○○大学 |
| 住所 | 〒XXX-XXXX ○○県○○市○○町・・・・ |
| 電話番号 | XX-XXXX-XXXX |
| E-mail | YYY@YY.jp |
| 所属部署（部局） | ○○学部○○学科 |
| 役職 | ○○ |
| 経理事務担当者氏名 | ○○　○○ | 経理担当部署（部局）・連絡先等 | ○○大学管理部○○課電話番号：XX-XXXX-XXXX FAX番号：XX-XXXX-XXXXE-mailアドレス：YYY@YY.jp |
| 補助事業分担者※ | 氏名 | （フリガナ） | ○○○○　○○○○ |
| （漢字、ローマ字表記） | ○○　○○ Zzzz Zzzzzz |
| 所属機関（正式名称） | ○○法人△□大学 |
| 住所 | 〒XXX-XXXX ○○県○○市○○町・・・・ |
| 電話番号 | XX-XXXX-XXXX |
| E-mail | YYY@YY.jp |
| 所属部署（部局） | ○○学部○○学科 |
| 役職 | ○○ |
| 経理事務担当者氏名 | ○○　○○ | 経理担当部署（部局）・連絡先等 | ○○大学管理部○○課電話番号：XX-XXXX-XXXX E-mailアドレス：YYY@YY.jp |

※ 補助事業分担者等は全ての分担者について記載してください。また、人数に応じて適宜記載欄を追加してください。

注 提出する際には、青文字の記載例と緑色吹き出しの説明文を削除してください。

**各年度別経費内訳**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 大項目 | 中項目 | R4年度 | R5年度 | R6年度 | 計 |
| 事業費 | 1.物品費 | 設備備品費 |  |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |  |
| 2.旅費 | 旅費 |  |  |  |  |
| 3.人件費・謝金 | 人件費 |  |  |  |  |
| 謝金 |  |  |  |  |
| 4.その他 |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |  |  |
| 一般管理費（事業費の10%以内） |  |  |  |  |
| 委託費 |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |

（単位：千円）

**各経費の主な内訳**

【設備備品費】※応募後、必要に応じて見積書の提出を求めます

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 支出年度 | 品　名 | 単価（円） | 数量 | 金額 | 設置機関 |
| 令和4年度 |  |  |  |  |  |
| 令和5年度 |  |  |  |  |  |
| 令和6年度 |  |  |  |  |  |

【消耗品費】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 支出年度 | 品名 | 金額 | 積算根拠 | 必要性・用途 | 購入機関 |
| 令和4年度 |  |  |  |  |  |
| 令和5年度 |  |  |  |  |  |
| 令和6年度 |  |  |  |  |  |

【旅費】

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 支出年度 | 目的 | 日程 | 場所 | 費用（／人） | 人数 | 合計 |
| 令和4年度 |  |  |  |  |  |  |
| 令和5年度 |  |  |  |  |  |  |
| 令和6年度 |  |  |  |  |  |  |

【人件費】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 支出年度 | 職名 | 雇用先 | 人件費（／月） | 雇用期間 | 合計（円） |
| 令和4年度 |  |  |  |  |  |
| 令和5年度 |  |  |  |  |  |
| 令和6年度 |  |  |  |  |  |

【謝金】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 支出年度 | 内容 | 支払先（予定） | 合計（円） |
| 令和4年度 |  |  |  |
| 令和5年度 |  |  |  |
| 令和6年度 |  |  |  |

【その他】※応募後、必要に応じて見積書の提出を求めます

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 支出年度 | 外注内容 | 外注先（予定） | 合計（円） |
| 令和4年度 |  |  |  |
| 令和5年度 |  |  |  |
| 令和6年度 |  |  |  |

【委託費（異分野融合型研究開発支援費）】※採択後、必要に応じて研究内容・支援内容等の提出を求めます

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 支出年度 | 研究課題名（予定） | 代表研究者・所属（予定） | 合計（円） |
| 令和4年度 | 次世代ゲノム編集ツール極限制御による新規診断機器異分野シーズA（未定）異分野シーズB（未定）異分野シーズC（未定）異分野シーズD（未定） | 氏名・○○大 農学部氏名・○○大 工学部（未定）（未定）（未定）（未定） | 10,000,0003,700,0005,000,0005,000,0005,000,00010,000,000 (計)38,700,000 |
| 令和5年度 |  |  |  |
| 令和6年度 |  |  |  |

**補助事業代表者及び補助事業分担者**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 氏名 | 所属機関※1 | 現在の専門 | 令和4年度研究経費※２（千円） | エフォート（％） |
| 生年月（年齢:令和4年4月1日時点） | 所属部署（部局）※1 | 学位（最終学歴）学位取得年 |
| 研究者番号 | 役職※1 | 役割分担 |
| 補助事業代表者 | ○○　○○ | ○○○○大学 | △△△ | X,XXX | XX |
| S49/11（XX） | △△△学部△△△学科 | △△博士（○○大学）H14年 |
| 12345678 | △△△ | 研究の統括 |
|  |  | （主たる研究場所）※1△□大学 |  | X,XXX | XX |
| △△△学部△△△学科 |
| □□□ |
| 補助事業分担者 | □□　○○ | △□大学 | □○□ | X,XXX | XX |
| S50/11（XX） | △△△学部△△△学科 | ○○博士（□△大学）H15年 |
| 98765432 | □□□ | データの解析 |
|  |  | （主たる研究場所）※1△□大学 |  | X,XXX | XX |
| △△△学部△△△学科 |
| □□□ |
| 補助事業分担者 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 計　2名 | 合計 | X,XXX |  |

※1　所属機関と主たる研究場所が異なる場合は、主たる研究場所となる研究機関、所属部署（部局）及び役職も記載してください。

※2　研究経費については、事業費を記載してください。

# 1　　事業目的

■事業の目的について、1,000字以内で、具体的かつ明確に、評価者が理解しやすいように、記載してください。また、必要があれば、図や表（字数には含まず）を用いても構いません。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

# 2　事業計画・方法

## （1）要約（英文・和文）

## ■要約（英文・和文）は、別添として提出してください。

## （2）事業計画・方法

■事業の目的を達成するための具体的な事業計画及び方法について、以下の１）～3）の項目を含め、3,000字以内で記載してください。また、必要があれば、図や表（字数には含まず）を用いても構いません。

１）有望な異分野融合型研究開発シーズの発掘・選定

２）異分野融合型研究開発シーズの育成支援、研究開発プロセスのマネジメント

３）異分野領域から医療応用を目指す上で必要となる情報や環境の提供等

■シーズの発掘・選定・育成を実施する上で、申請機関の優位な点（特長）とともに、異分野融合型研究開発シーズの不確実性・成果発現までの長期性・予見不可能性等の特性を踏まえた上での工夫や取組について、1,000字以内で記載してください。

■事業計画を遂行するための実施体制について、「補助事業代表者」、「補助事業担当者」「事業分担者」及び事業参加者等の具体的な役割を明確に記載してください。

■橋渡し研究支援機関の長のマネジメントについて、成果の最大化、ステークホルダーとの有機的な連携、安全保障貿易管理（海外への技術漏洩）に対する組織的な対応の観点から、具体的に500字以内で記載してください。図表等を用いても構いません。

■全事業実施期間における事業全体の計画と年次計画との関係がわかるように記載してください。

■その他、事業の主なスケジュール（ロードマップ）、実施体制図等は、それぞれ別紙１、２として添付してください。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

※別紙に記載する文字数はx,xxx字に含まない

別紙１　事業の主なスケジュール

別紙２　実施体制について

# 3　研究業績/橋渡し研究支援機関における異分野融合型研究開発シーズ支援の実績

■「補助事業代表者」及び「補助事業分担者」ごとに、それぞれ学術雑誌等に発表した論文・著書のうち、主なもの（過去５年間）を選択し、直近年度から順に記載してください。また、この提案課題に直接関連した論文・著書については、「●」を付してください。

■特許権等知的財産権の取得及び申請状況、並びに事業の実施を通じた政策提言（寄与した指針又はガイドライン等）を記載してください。

■この提案課題に直接関連する業績については、参考資料として提出することも可とします。

■橋渡し研究支援機関における（異分野融合型研究開発シーズを含む）橋渡し研究シーズの「発掘」「選定」「育成」の活動内容（令和元年度～令和3年度）について、発掘に関して実施した支援機関の業務（セミナー、マッチングイベント等）、支援機関におけるステージ別の数、分野、ステージアップ数を表内に記入してください。

■特筆すべき育成成果（支援したシーズの当該プログラム以外のファンド採択、企業との連携や特許網の構築）について800字以内で記入してください。

■異分野融合型研究開発シーズやシーズAなど基礎段階のシーズ開発支援を行う中で、異分野融合や医療応用を目指すとの観点からどのような課題（困難さ）があり、どのように解決を図ってきたのか、これまでの支援における工夫や取組の実績を記載してください。また、今後もより効果的な支援を可能とするために、この先の取組について記載してください。1,000字以内で端的に記載してください。

## （1）補助事業代表者　○○　○○

＜論文・著書＞

●M.Marusankaku, J.Aaaa, H.Bbbbb, A.Ccccc, Treatment of Hepatic……, Nature, 2020 , 1,10-20

M.Marusankaku, T.Aaaa, A.Bbbbb, T.Ccccc, Risk factors for Fungal…, Nature, 2019, 2,17-26

＜特許権等知的財産権の取得及び申請状況＞

＜政策提言＞

○○○○○○ガイドライン（○○学会編　XXXX年）

## （2）補助事業分担者　○○　○○

＜論文・著書＞

●M.Kakukaku, T.Dddd, A.Eeee, T.Ffff, Study on Hepatitis…………, Nature, 2020,12,32-40

M.Kakukaku, T. Dddd, A. Eeee, T.Ffff, Study on Malaria………, Nature, 2019,10,45-54

（Researchmapのテキスト出力を貼り付けた例）

Non-negligible collisions of alkali atoms with background gas in buffer-gas-free cells coated with paraffin

Applied Physics B-Lasers and Optics 122(4) 81-1-81-6 2020年3月

Laser frequency locking with 46 GHz offset using an electro-optic modulator for magneto-optical trapping of francium atoms

Applied Optics 55(5) 1164-1169 2020年2月

Atomic spin resonance in a rubidium beam obliquel

## （3）橋渡し研究支援機関における異分野融合型研究シーズ支援の実績（令和元年度～令和3年度）

## ①「発掘」に関して実施した支援機関業務（セミナー、マッチングイベント等）

（訪問、Web会議、説明会、個別相談会、シンポジウム等の日時、場所、概要と参加者数がわかるよう記載をお願い致します。必要な数だけテーブルを増やして下さい。）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| #1 | 日時 | 令和3年8月4日　18：00～19：00 | 場所 | Web会議 |
| 名称 | 第1回橋渡し研究シーズ公募説明会 |
| 概要 | 橋渡し研究戦略的推進プログラム事業における令和4年度のシーズ研究課題募集に関する説明（個別相談有） |
| 参加者数 | ○○名（学内XX名，拠点外機関研究者等XX名，その他X名） |

## ②支援機関におけるステージ別の数とその分野、特筆すべき育成の成果など

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和元年度（令和2年3月31日時点） | 令和2年度（令和3年3月31日時点） | 令和3年度（令和４年1月31時点） |
| 異分野融合型研究シーズ数 | *注１A10、 B3、 C1**工学8、 農学1、 理学4、 情報学1* |  |  |
| 支援シーズ総数 | *200* |  |  |
| ステージアップしたシーズ数 |  |  |  |

注１：シーズA10件、シーズB3件、シーズC1件の場合。令和元年度～令和3年度で当該事業に採択されシーズH（異分野融合型研究シーズ）として支援を実施している場合には、その旨を記載のこと。なお、工学部との連携でシーズ8件、農学部でシーズ1件、 理学部で4件、情報学で1件など連携する異分野が分かるように記載すること。ここでの「異分野融合型研究開発シーズ」の定義については、研究代表者の所属にこだわらず、医歯薬系分野とそれ以外の分野との共同研究であればカウント可とする。

＜特筆すべき育成成果について＞

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

＜今後どのように発展させていくか＞

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

# 4　研究費の応募・受入等の状況・エフォート

■本補助事業課題の補助事業代表者の応募時点における、（1）応募中の研究費(国内外を問わず、競争的研究費のほか、民間財団からの助成金、企業からの受託研究費や共同研究費等の研究資金を含む。以下同じ。)、（2）採択されている研究費（実施中の研究費・実施予定の研究費）、（3）その他の活動について、次の点に留意し記載してください。なお、複数の研究費を記載する場合は、線を引いて区別して記載してください。

■「エフォート」欄には、年間の全仕事時間を100％とした場合、そのうち当該研究の実施等に必要となる時間の配分率（％）を記載してください。

■「応募中の研究費」欄の先頭には、本研究開発課題を記載してください。

※　必要に応じて行を挿入して構いません。

## （1）応募中の研究費（令和●年●月●日時点）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名） | 課題名（代表者氏名） | 役割（代表・分担の別) | 令和4年度の研究経費（直接経費または事業費）[期間全体の額]（千円） | エフォート(%) | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本補助事業課題に応募する理由 |
| 【本補助事業課題】申請者本人への配分予定額（直接経費または事業費）（R4～R6） | ○○と△△の相関に関する実験的研究（○○○○） | 代表 | 6,000[18,000] | 20 | （総額　21,000千円）\*研究開発課題全体（直接経費）の総額例）（6,000＋1,000（分担者））×3年 |
| 科学研究費補助金・挑戦的萌芽研究（R4～R5・日本学術振興会） | ○○と△△の□□への依存性に関する調査研究（○○○○）研究開発期間全体で申請者本人が使用する総額（直接経費または事業費）（予定額） | 代表 | 3,000[9,000] | 10 | 本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。（総額　9,000千円）\* |
| 令和4年度○○財団研究助成金（R4・○○財団） | 上欄と同様に研究開発代表者の場合、総額を記載●●と□□の研究（○○○○） | 分担 | 1,000[1,000] | 5 | 本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 |

## （2）採択されている研究費（実施中の研究費・実施予定の研究費）（令和４年3月1日時点）

（注：本補助事業課題の開始年度前に終了する研究費（事業費）は含みません。）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名） | 課題名（代表者氏名） | 役割（代表・分担の別) | 令和4年度の研究経費（直接経費または事業費）[期間全体の額]（千円） | エフォート(%) | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本補助事業課題に応募する理由 |
| 令和3年度○○財団研究助成金（R3・○○財団 | ●●と□□の研究（○○○○） | 代表 | 1,000[1,000] | 5 | 本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。（総額　5,000千円）\* |
| ○○事業（R3～R5・AMED） | ●●と□□の研究（○○○○） | 分担 | 1,000[5,000] | 10 | 本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 |

　\*　（　）内には、期間全体の直接経費（事業費）の総額を記載してください。

## （3）その他の活動

エフォート：　50　％

（1）（2）以外の「その他の活動」のイメージ（考え方の整理）

教育　　　　　　　　　エフォート：　20　％

診療　　　　　　　　　エフォート：　10　％

社会サービス　　　　　エフォート：　 5　％

その他（学内事務等）　エフォート：　15　％

# 5　これまでに受けた研究費とその成果等

■本欄には、補助事業代表者及び補助事業分担者がこれまでに受けた研究費（所属機関より措置された研究費、府省・地方公共団体・研究助成法人・民間企業等からの研究費等。なお、現在受け入れている研究費も含む。）による研究成果等のうち、本研究の立案に生かされているものを選定し、（１）【AMED事業】と（２）【それ以外の研究費】に分けて、次の点に留意し記載してください。

■AMED事業とそれ以外の研究費は区別して記載してください。

■それぞれの研究費ごとに、資金制度名、期間（年度）、研究開発及び補助事業課題名、研究開発及び補助事業代表者又は研究開発及び補助事業分担者の別、研究経費（直接経費）を記載してください。また、研究成果及び中間・事後評価（当該研究費の配分機関が行うものに限る。）結果も簡潔に記載してください。

（記載項目）

資金制度名：

期間（年度）：H 年度～H 年度

研究開発課題名：

研究開発代表者又は研究開発分担者の別：

研究開発経費（直接経費）： 千円

研究成果及び中間・事後評価結果：

## （1）【AMED事業】

・AMED　○○事業（A）、H27～H29、「○○に関する研究」、代表者、40,000千円

××××の成果を得た。

・AMED　○○事業（B）、H29～R1、「○○に関する研究」、代表者、40,000千円

××××の成果を得た。

## （2）【それ以外の研究費】

・基盤研究（B）、H26～H28、「○○に関する研究」、代表者、40,000千円

××××の成果を得た。

# 6　特記事項

■この項目は、AMEDとして概要を把握するために記載していただくもので、別途公募要領に特記事項として条件が付されない限りは、採否に影響はありません。なお、今後のAMED事業運営に資する研究動向の分析等に利用させていただくとともに、事業課題が特定されないかたちで（例：事業やプログラムごとの単位等で）分析結果を公開させていただく場合があります。

（1）補助事業課題を進めるうえで、患者・市民参画（PPI：patient and public involvement）の取組を行っている場合、あるいは行う予定の場合には、その計画や実施方法等について記載してください。

（2）本補助事業課題を実施するにあたり、患者等の研究への参加、データ取得等を予定している場合には、その予定される人数（概数で可）を記載してください。

（3）【事業ごとに2.研究計画・方法で記載している項目以外で、研究成果の目安となる数値指標等があれば、記載できるように項目を設定してください。】

例：本研究で得られたデータについて、データベースへの登録やデータシェアリングを予定している場合には、その概要を記載してください。

（4）国内の子会社から国外の親会社に本事業課題の成果の承継を予定している場合は、その概要を記載してください。

**（事業ごと）**

## （1）患者・市民参画（PPI：patient and public involvement）の取組について

患者・市民参画の取組：

本補助事業課題にて行う○○の臨床試験のプロトコルを作成するにあたっては、○○の患者団体との対話を通じて、○○に関する患者や家族側の意見を参考にする。

## （2）患者等の研究への参加、データ取得等の予定について

○○についての臨床研究に○名が参加予定。

○○の解析に用いるデータ・サンプルについてｘ名から提供される予定。

## （3）その他の研究成果の目安となる数値指標等について

本研究で得られた結果について、○○のデータベースに登録予定。

## （4）国内の子会社から国外の親会社への本補助事業課題の成果の承継予定について

本研究で得られた結果について、社内規定により海外の親会社に移転予定。

別紙１

**事業の主なスケジュール**

■目標達成に向けて取り組むべき補助事業項目を挙げ、実施期間を記載してください。

※ マイルストーン：達成しようとする事業の節目となる到達点・達成事項

■項目別のスケジュールや担当者（補助事業代表者、補助事業分担者）がわかるように記載してください。わかるように記載してください。

※ **１～２頁以内で記載してください。**

|  |
| --- |
| **事業の主なスケジュール（ロードマップ）** |
| 補助事業項目※マイルストーン | 担当者氏名 | 第1年度(R4年度) | 第2年度(R5年度) | 第3年度(R6年度) |
| 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q |
| （1） 〇〇関連遺伝子発現解析・アッセイ系の確立・発現データ解析 | 〇〇〇〇〇〇〇〇 |  | ▲マイルストーン：○○○○○○○○ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| （2）  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| （3） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| （4） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| （5） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| （6） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

別紙2

**実施体制図**

【体制図記載例】

角丸四角形：大学等

楕円：企業

長方形：AMED

点線矢印：契約

一重矢印線：交　付

二重矢印線：試料・情報等のやり取り、

分担

代表機関、分担機関の組織（所属機関と主たる事業実施場所が異なる場合については、主たる事業実施場所についても記載）、体制、連携、協力体制等について体制図を記載してください。各機関の役割がわかるように記載してください。また、補助事業課題の運営・推進及び進捗管理等の体制や方法について記載してください。

補助事業代表者

所属（及び主たる研究場所）

氏名

分担する研究内容

「○○○○○○」

AMED

補助事業分担者

所属（及び主たる研究場所）氏名

分担する研究内容

「○○○○○○」

補助事業分担者

所属（及び主たる研究場所）氏名

分担する研究内容

「○○○○○○」

解析

データ提供

試料の提供

加工

※分担機関がある場合のみ分担機関ごとに作成してください。　　　　　　*分担機関がない場合は記載不要です*

令和４年　　月　　日

承　　　　諾　　　　書

（補助事業代表者の所属機関・職名）

（補助事業代表者の氏名）　殿

（補助事業分担者の所属機関・職名）

（所属長の氏名）　　　　　　　　公印

 「橋渡し研究プログラム（異分野融合型研究開発推進支援事業）」の事業課題の募集に対し、当機関（研究所）の職員が、下記により応募することを承諾いたします。

記

１．補助事業課題名 　代表機関の課題名

　　　　　　　　　　　（分担機関の課題名）

２．研究者氏名 　氏名のみ記載

* 所属機関長の氏名・職印は、学部長、附属研究者等の部局の長が承諾書に関する権限を委任されている場合は、これらの部局長の氏名・職印で差し支えありません。
* 同一の課題について、同一の機関から複数の補助事業分担者が参加しようとする場合は、「２．研究者氏名」に連記して差し支えありません。
* 在宅勤務の実施等により、公募期間中の公印取得が困難な場合には、本承諾書（公印無し）ファイルとともに、分担者の所属機関が本公募への応募を承諾していることを示すメール等の写しを提出してください。